

2017年度
Q1決算IR資料
2017年8月7日



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

内容

I. 2017年度Q1 連結決算概況

- | | |
|---------------|-----|
| 1. 収支の状況 | P3 |
| 2. 財務の状況 | P11 |
| 3. 資源セグメントの状況 | P15 |

II. 2017年度 感応度 P16

I. 2017年度Q1 連結決算概況

1. 収支の状況

(1)総括

○5/11公表比較

連結純利益は、上期公表18.0億に対し7.4億と41%の進捗率となり、3カ月換算では未達となりました。公表ベースでは見込んでいなかった在庫評価損の実現により製錬SEGが若干の赤字になったことが主因です。資源SEGは連結調整等のマイナスが影響したものの、CBH単体は好調な滑り出しで、Q1公表ベースを上回りました（公表ベースはQ1<Q2）。他SEGも想定以上のパフォーマンスとなりました。

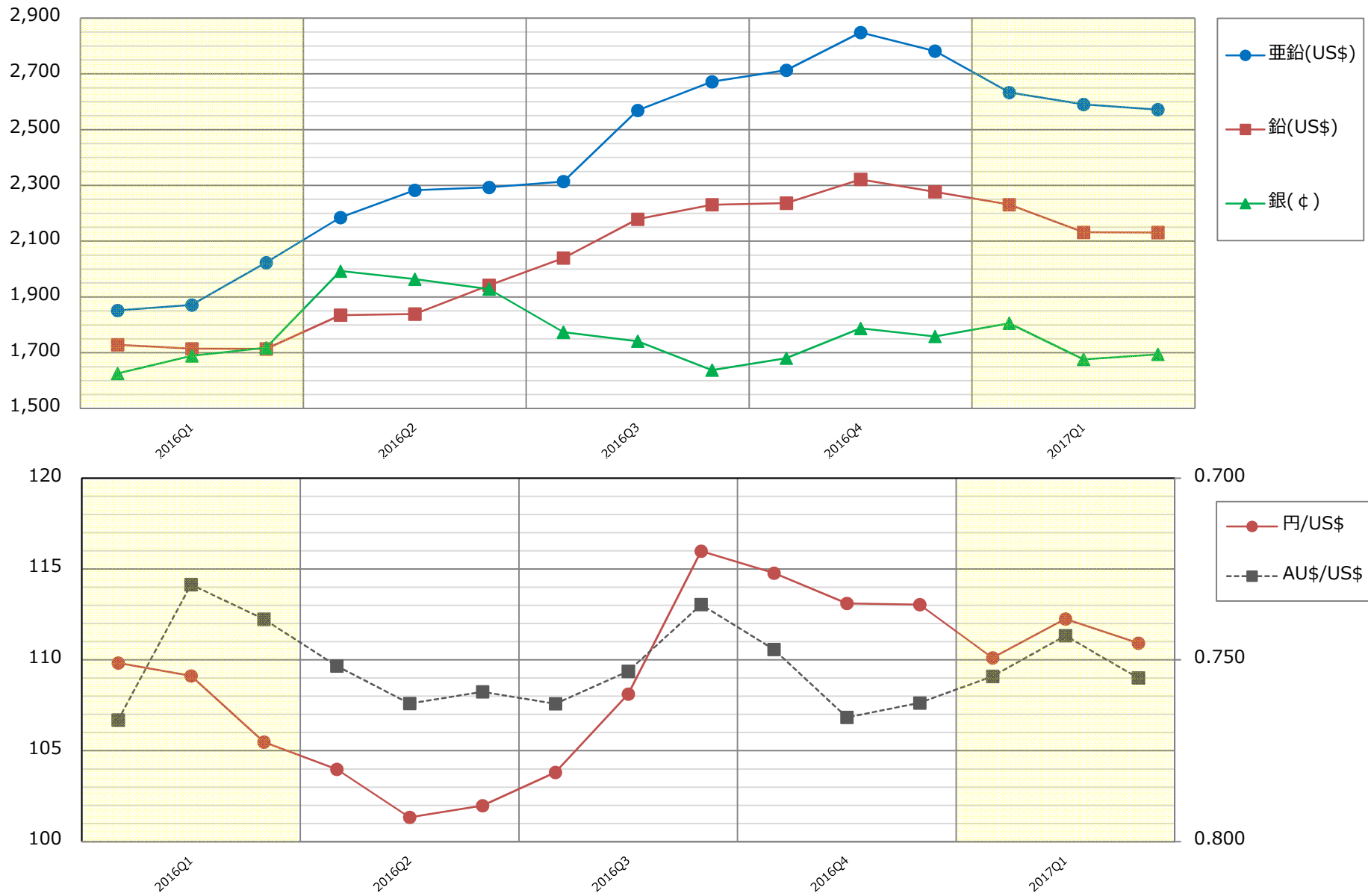
○前年同期比較

連結営業利益は、製錬・資源の減益を他SEGがカバーし若干の増益の8.8億円となりました。外貨建親子貸付(CBH向け)の為替評価損益の改善、受取配当金の増加等で営業外損益も改善し、連結経常利益は2.4億増益の9.5億、連結純利益は2.2億増益の7.4億円となりました。

単位:億円

連結売上高	288
連結営業利益	8.8
連結経常利益	9.5
連結純利益	7.4

1. 収支の状況 (2)市況推移



1. 収支の状況

(3)Q1の状況(市況・生産量)

		Q1	上期(5/11公表)	進捗率	
市況	亜鉛(米\$/t)	2,598	2,500		
	鉛(米\$/t)	2,165	2,100		
	銀(米\$/toz)	17.3	17.0		
	円/米\$	111.1	110.0		
	米\$/豪\$(1~3月)	0.761	0.750		
製錬セグメント	亜鉛製品(千t)	26.7	46.4	58%	
主要製品生産量	鉛製品(千t)	25.0	48.0	52%	
	電気銀(t)	98	212	46%	
資源セグメント CBH社関連(1~3月)	粗鉱処理量 (千t)	エンデバー	41	144	28%
		ラスプ	163	345	47%
		計	205	489	42%
	亜鉛精鉱生産量 (千dmt)	エンデバー	4.1	16.2	25%
		ラスプ	10.7	26.2	41%
		計	14.8	42.4	35%
	鉛精鉱生産量 (千dmt)	エンデバー	2.5	9.3	27%
		ラスプ	5.9	12.9	46%
		計	8.4	22.1	38%

1. 収支の状況

(4)Q1の状況(収支)

		Q1	上期(5/11公表)	進捗率
売上高(億円)		288	580	50%
営業利益(億円)	製錬	△0.5	4.2	-
	資源	1.1	13.0	9%
	電子部材	1.7	2.9	58%
	環境・リサイクル	4.5	9.3	48%
	その他	2.1	2.7	78%
	調整	△0.1	△4.1	-
	計	8.8	28.0	31%
経常利益(億円)		9.5	25.0	38%
純利益(億円)		7.4	18.0	41%
EBITDA(億円)		22.4	56.1	40%

1. 収支の状況

(5)前年同期比較(市況・生産量)

		2016年度Q1実績	2017年度Q1実績	差(実額)	差(%)	
市況	亜鉛(米\$/t)	1,915	2,598	683	36	
	鉛(米\$/t)	1,719	2,165	446	26	
	銀(米\$/toz)	16.8	17.3	0.5	3	
	円/米\$	108.1	111.1	3.0	3	
	米\$/豪\$(1-3月)	0.728	0.761	0.033	5	
製錬セグメント	亜鉛製品(千t)	26.6	26.7	0.1	0	
主要製品生産量	鉛製品(千t)	23.9	25.0	1.2	5	
	電気銀(t)	108	98	△10	△10	
資源セグメント	粗鉱処理量 (千t)	エンデバー	79	41	△38	△48
CBH社関連(1-3月)		ラスプ	152	163	11	7
		計	231	205	△26	△11
	亜鉛精鉱生産量 (千dmt)	エンデバー	7.7	4.1	△3.6	△47
ラスプ		12.6	10.7	△1.9	△15	
計		20.3	14.8	△5.5	△27	
鉛精鉱生産量 (千dmt)	エンデバー	6.1	2.5	△3.6	△59	
	ラスプ	6.4	5.9	△0.5	△8	
	計	12.5	8.4	△4.1	△33	

1. 収支の状況

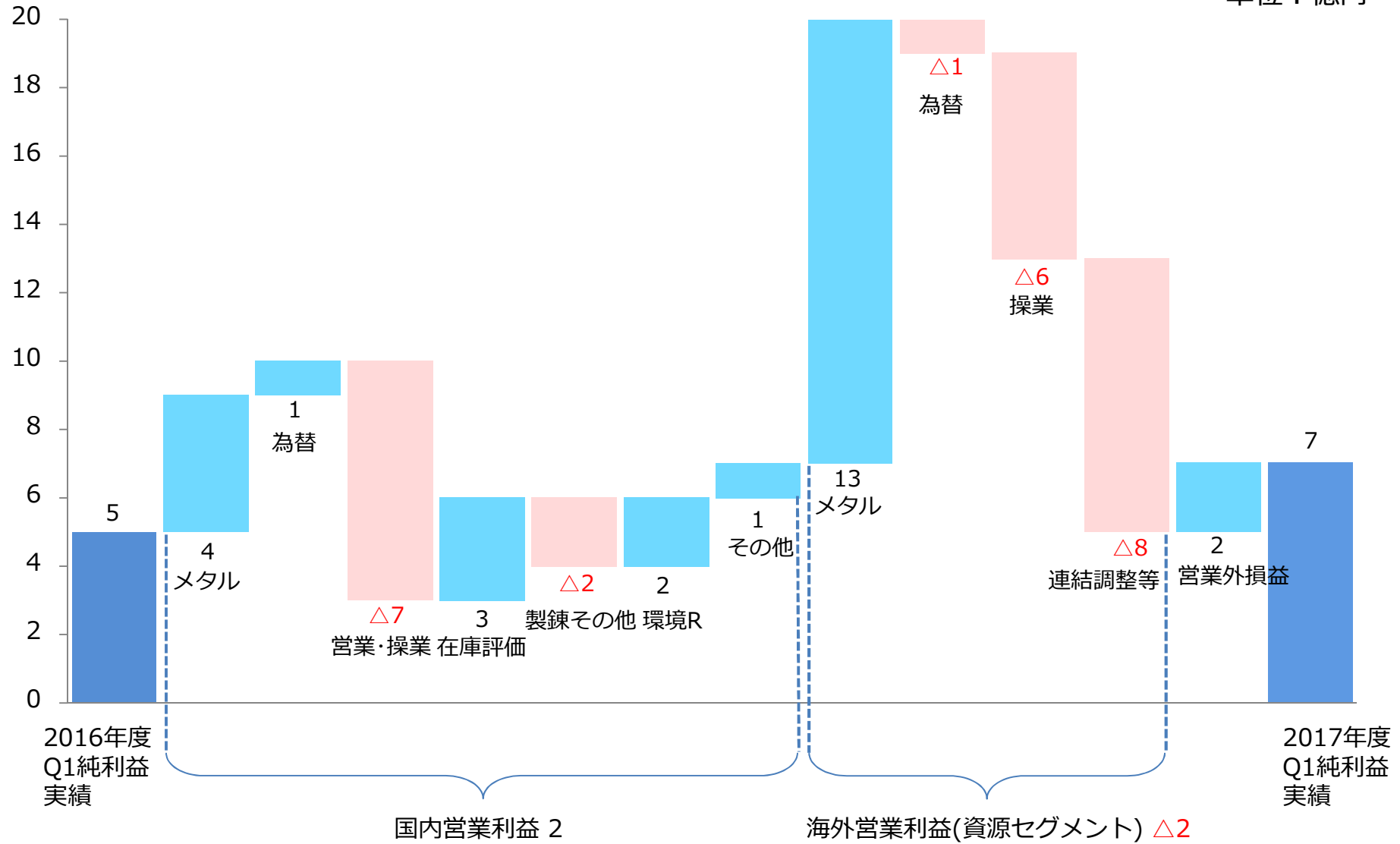
(6)前年同期比較(収支)

			2016年度Q1実績	2017年度Q1実績	差(実額)	差(%)
収支	売上高(億円)	製錬	178	220	41	23
		資源	19	24	5	27
		電子部材	15	16	0	2
		環境・リサイクル	10	12	2	20
		その他	14	17	3	19
		計	237	288	51	22
	営業利益(億円)	製錬	0.7	△0.5	△1.2	-
		資源	3.2	1.1	△2.1	△65
		電子部材	1.6	1.7	0.1	4
		環境・リサイクル	2.7	4.5	1.8	68
		その他	1.2	2.1	0.9	73
		調整額	△1.0	△0.1	0.9	-
		計	8.4	8.8	0.4	5
経常利益(億円)		7.1	9.5	2.4	35	
純利益(億円)		5.2	7.4	2.2	42	
EBITDA(億円)		21.5	22.4	0.9	4	

1. 収支の状況

(6)前年同期比較(収支)

単位：億円



1. 収支の状況

(7)四半期単位比較

2017年度		Q1実	Q2実	Q3実	Q4実	累計
売上高(億円)		288				288
営業利益(億円)	製錬	△0.5				△0.5
	在庫評価損益	△3.0				△3.0
	上記以外	2.5				2.5
	資源	1.1				1.1
	電子部材	1.7				1.7
	環境・リサイクル	4.5				4.5
	その他	2.1				2.1
	調整	△0.1				△0.1
	計	8.8				8.8
経常利益(億円)		9.5				9.5
純利益(億円)		7.4				7.4

(ご参考)

2016年度		Q1	Q2	Q3	Q4	累計
売上高(億円)		237	246	319	338	1,140
営業利益(億円)		8.4	18.5	52.8	48.0	127.7
経常利益(億円)		7.1	19.4	49.2	49.7	125.4
純利益(億円)		5.2	14.1	34.9	33.9	88.1

2. 財務の状況

(1)貸借対照表(資産の部)

単位：億円

			2017年3月末 実績	2017年6月末 実績	差(実額)
流動資産	現金・預金		104	97	△7
	受取手形・売掛金		205	195	△10
	たな卸資産		381	380	△1
	その他		26	23	△3
	計		715	694	△21
固定資産	有形固定資産		416	412	△4
		内CBH社関係 (豪\$百万表示)	89	91	2
	無形固定資産		111	115	4
		内CBH社関係 (豪\$百万表示)	110	114	4
			(131)	(133)	2
	投資その他		55	54	△1
	計		582	581	△1
資産 合計		1,297	1,275	△22	

2. 財務の状況








(1)貸借対照表(負債・純資産の部)

単位：億円

			2017年3月末 実績	2017年6月末 実績	差(実額)
負債の部	支払手形・買掛金		67	62	△5
	有利子負債	CP	30	60	30
		短期借入金	146	140	△6
		長期借入金	362	352	△10
		有利子負債計	538	552	14
	その他負債		172	140	△32
	計		777	755	△22
純資産の部	株主資本	資本金	146	146	0
		資本剰余金・自己株式	99	99	0
		利益剰余金	162	156	△6
		株主資本 計	407	401	△6
	その他包括利益		113	120	7
	計		520	521	1
負債・純資産 合計			1,297	1,275	△22

2. 財務の状況

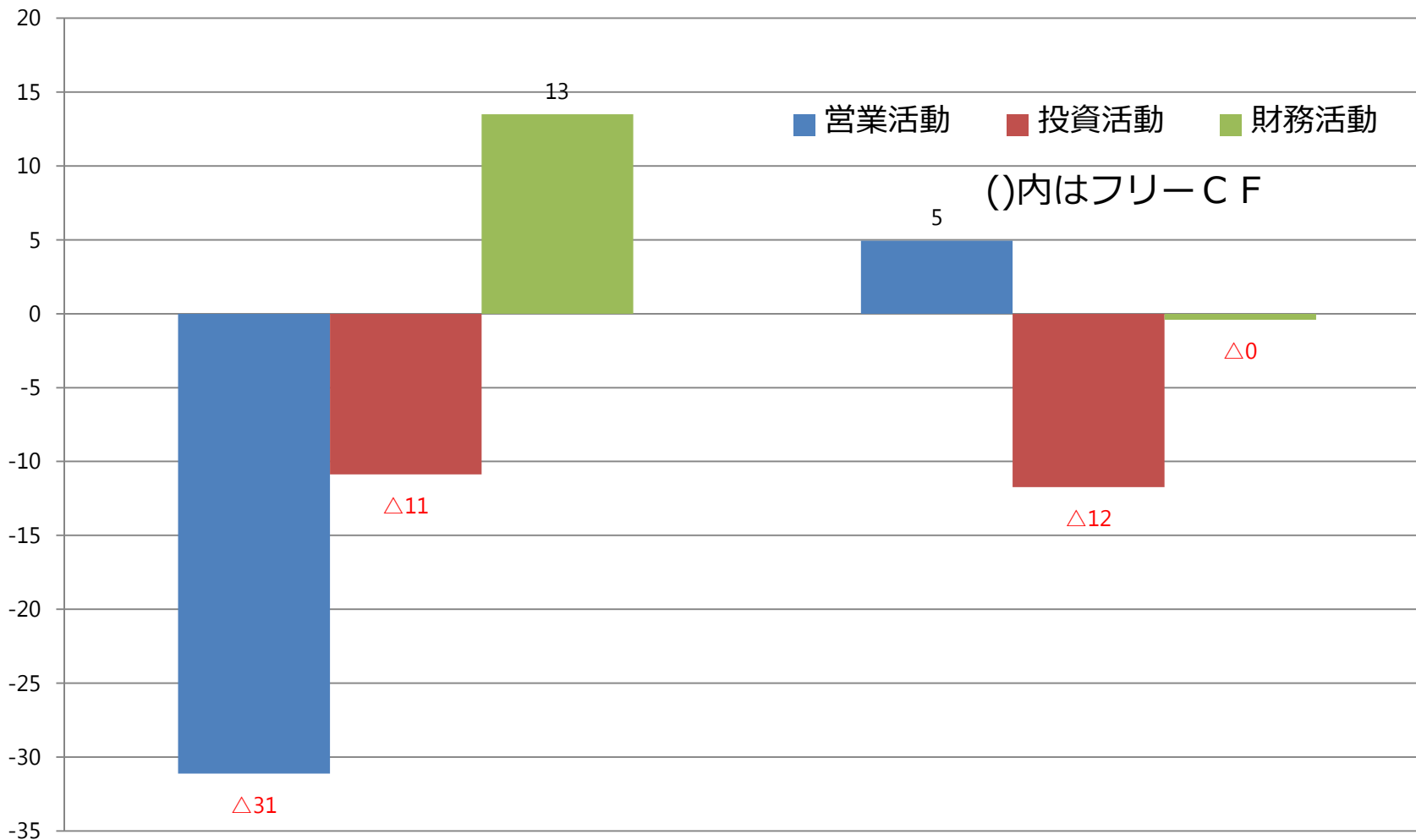
(2) 主要財務指標の変化

	2016年度Q1		2017年度Q1
自己資本比率	35.4%		40.8%
D/Eレシオ	1.3倍		1.1倍
D/EBITDAレシオ (年換算)	6.7倍		6.2倍
純利益/自己資本(ROE) (年換算)	4.7%		5.7%
純利益/売上高	2.2%		2.6%
売上高/総資産 (年換算)	0.8回転		0.9回転
総資産/自己資本	2.8倍		2.5倍

2. 財務の状況

(3) キャッシュ・フローの推移

単位：億円



2016年度Q1実績 $\Delta 29$ (計 $\Delta 42$) 2017年度Q1実績 $\Delta 7$ (計 $\Delta 7$)

3. 資源セグメントの状況

前年同期比△2.1億円

⇒内、CBH社営業利益 +5.9億円
(内、市況等他律要因 +11.9億円)

①エンデバー鉱山

前年同期比+1.8億円(内、市況等他律要因 +4.0億円)
他律要因を除くと 2.2億円の減益→減産の悪影響が中心

②ラスプ鉱山

前年同期比 +4.2億円(内、市況等他律要因 +7.9億円)
他律要因を除くと 3.7億円の減益→粗鉱品位の悪化が中心

③連結調整等

前年同期比△8.0億円⇒前年同期の3カ月ずれ(親子間取引を連結決算期間に合わせる修正；前年同期5.4億円→当期△3.1億円)の減益影響が中心

利益(億円)		2016年度Q1実績	2017年度Q1実績	差(実額)
CBH社営業利益	エンデバー鉱山	0.6	2.4	1.8
	ラスプ鉱山	0.4	4.6	4.2
	その他	0.0	△0.1	△0.1
	計	1.0	6.9	5.9
*連結調整他		2.2	△5.8	△8.0
資源セグメント利益		3.2	1.1	△2.1

* 連結調整等：連結部分の減価償却費を含む

II. 2017年度 感応度

	変動幅	2016年度試算		2017年度試算		増減	
		連結営業利益 影響額	内CBH	連結営業利益 影響額	*内CBH	連結営業利益 影響額	内CBH
亜鉛	\$10/t	¥60百万	¥32百万 (豪\$370千)	¥67百万	¥46百万 (豪\$560千)	¥7百万	¥14百万 (豪\$190千)
鉛	\$10/t	¥30百万	¥20百万 (豪\$260千)	¥37百万	¥31百万 (豪\$370千)	¥7百万	¥11百万 (豪\$110千)
円/米\$	1円/米\$	¥90百万	-	¥80百万	-	△¥10百万	-
米\$/豪\$	1%	豪\$1.4百万	同左	豪\$2.9百万	同左	豪\$1.5百万	同左

* 円換算は82.5円/豪\$を使用

尚、CBH社を連結する際に円/豪ドルレートを使用して円換算を行う。したがって、CBH社の豪ドル建損益水準は、連結段階では、最終的に円/豪ドルレートにより決定される。